

## 職人さんのいる「森山時計店」



お店のかべに時計が古い時計から新しい時計まで、たくさんある「森山時計店」。2代目の森山諄一さんとおくさん2人で営んでいます。一番古い時計で80年前のものもあり、ちゃんと動いていました。その時計は売り物ではないそうで、値段がつけられないといっていました。時計にはぜんまいと電池の2種類があることを教えてくださいました。ぜんまいは手でまわして動くので、電池がなくても時計は動きます。

森山さんは時計を直していたら、同じような技術を見たく仕事として、めがねに興味を持って、めがねもおくようになりました。お店で視力をはかり、めがねをつくることができます。本牧のよいところを聞くと「のんびりしていて、住みやすい」と教えてくださいました。

最後にお店をやっているよかったことを聞いてみると「つらいことばかりだよ」と笑顔で答えてくれました。とても明るくておもしろい方でした。ぜひ時計やめがねを買いに行ってみてください。



森山時計店 045-622-8525  
9:30-19:00  
定休日：日曜

## すてきな女性のいる！ 「さとうえいこ美容室」

本牧の人なら一度は聞いたことがある名前「さとうえいこ美容室」。そのお店の由来をさきました。37年前の1980年に今の場所で営業をはじめました。当時、自分の名前をお店の名前にすることが多かったので、オーナーのさとうえいこさんも自分の名前をつけたということでした。



人をきれいにしてあげるのが一番好きだというさとうさん。今では2歳のこどもから、101歳のお年寄りまでもが来る人気店となりました。髪型をきれいにするだけでなく、頭皮からケアしないと、本当の「キレイ」には、なれないといえます。

さとうさんは、好きなことを仕事にするのが一番だと教えてくださいました。美容室に働きに来る人も、たとえ最初は不器用だったとしても、この仕事が好きでがんばる人のほうが伸びる、といっていました。



さとうえいこ美容室  
045-621-3177  
9:00-19:00  
定休日：火曜、第1・3水曜

## WE ショップほんもく



WE ショップは、使わなくなったものを、まちの人たちに寄付してもらい、それらを必要な人に販売して、困っている人たちに役立つ活動している、チャリティショップです。まちの人たちの優しい気持ちがあつまって、災害にあった方や、海外で困っている方達の支援にあてているのです。

その他にもフェアトレードといって、海外でつくられた、手づくり品などを、安く買うのではなく、きちんとした価格で買い取り、販売し、海外の人たちの生活を助ける活動をしています。

お店に毎日寄ってもらいたいから、お店の人たちがくふうして、いろいろなテーマでお店を飾っています。私たちが取材にいったときには、色のきれいなセーターがメインになり、お店に飾られていました。使わなくなったけど、まだ使えるようなものを、ぜひWE ショップに寄付しにしてください。



WE ショップほんもく  
045-232-4082  
月～金 10:30-17:30  
土曜 10:30-15:30  
定休日：日曜・祝日

## 自由で明るい店主がいる 「花見煎餅吾妻屋（はなみせんべいあずまや）」

私たちは花見せんべいに行ってきました。まず気になったのが、岩より固い、と書いてある「げんこつ」という名前のせんべいです。すごい固い！最初の一口が大変でした。「げんこつ」のあとに、「黒糖かりん」のおせんべいを食べるとやわらかく感じたほどでした。

前回、夏にきたときになかった、人形焼が売っていました。七福神の形をした人形焼きはとてもおいしかったです。人形焼きは夏は暑いので焼かないそうで、涼しくなると焼くそうです。宇田川さんにおすすめの商品を聞いてみると「おすすめは無い」というのです。どうしてですか？と聞いたら「全部おすすめだから」と教えてくださいました。



花見煎餅吾妻屋  
045-621-3104  
10:00-19:00  
定休日：日曜

## 気軽に come' n 「中本牧コミュニティハウス」 記事：吉岡菜緒、萩原恋



本牧の拠点、中本牧コミュニティハウスはしょうがい学習をやるという取り組みによって横浜市が作りました。もともとはコミュニティハウスではなく、昭和3年から婦人授産所、山手警察署、青少年図書館とつり変わっていきました。そして、平成14年の5月25日に開館されました。

そんなコミュニティハウスのイベントは小さなこぎざだけでも約90コ、大きなイベントは6つあります。その中でも私たちが特に好きなのはハロウィンの仮装コンテストです。しんさ員にアピールをたくさんして、去年は2人が入賞しました。

館内にある図書室は青少年図書館の一部を残しているそうです。このコミュニティハウスは地域の交流の場所として使われています。中でも60代のお年よりの方や小学生の子どもたちが多く、平日には子どもたちがよくゲームをしています。

最後に職員の方に本牧の良い所を聞きました。職員の相馬さんは、「調べるとたくさん歴史が出てくる所」と言っていました。多くの年れいそいでにぎわう中本牧コミュニティハウスにぜひ来てみてください。

開館時間：月～土 午前9時～午後9時、日・祝 午前9時～午後5時

リボンズ Jr. 編集部



本牧リボンタイムズ

発行：本牧リボンファンストリート  
& NPO 法人ミニシティ・プラス